平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38 － 073	マスタープラン 3つの挑戦		マスタープラン 施策番号	3 － 4	局・課名	教育委員会事務局総務部教職員課
区分	その他一般施策 －				－ － －		（単位　千円）

事 業 名	教員指導力回復・向上事業（政令市）
関連事業	教育委員会事務局　教職員研修事業

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事 業 費	267	412	450
事業期間	H ～ H	全体事業費	

事業目的

文部科学省の「指導が不適切な教員に対する人事管理システムのガイドライン」に基づき、指導が不適切な教員等に対して、早期に対応し、研修を通じて指導力の回復・向上を図るシステムを運用することにより、保護者及び市民の教育への信頼を築く。

今年度要求のポイント

専門家等会議の運営に必要な予算を要求する。

事業内容

学校園長が指導に課題があると考える教員に対し、学校園において観察・指導・サポート（研修等）を行い改善を図る。それでも改善が見られず、支援が必要であると判断した場合は、教育委員会において対応を検討し、専門家等会議の意見を聴いて、「指導が不適切である」教諭等として認定し、教育センターにおいて研修を実施する。

研修の成果については、学期ごとに検証し、専門家等会議の意見を聴いて、現場復帰若しくは研修継続、その他の措置等の決定をする。

研修期間は、原則１年として、延長しても２年を超えないこととしている。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
専門家等会議謝礼金	230	276	@23,000円×4人×3回
旅費	127	119	
消耗品費等	55	55	
その他			
合計	412	450	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】
指導改善研修の実施・各学校園内研修の支援・専門家等会議の開催

【24年度】
指導改善研修の実施・各学校園内研修の支援・専門家等会議の開催

【今後（25年度～）】
指導改善研修の実施・各学校園内研修の支援・専門家等会議の開催

その他　特記事項